

# 三葉の里歴史の散歩道

## 散策マップ

- 凡例**
- 二葉の里歴史の散歩道
  - 西国街道
  - バス停
  - JR
  - アストラムライン
  - トイレ

「平清盛ゆかりの地」もあります。

尾長天満宮は、平安時代、平清盛が安芸守であった時、この付近を通った際、激しい豪雨に見舞われ絶体絶命に。そのとき、菅原道真公のご加護を祈ると九死に一生を得、社殿を建立したと伝えられています。



**散歩道の魅力**

広島市の都市の歴史は、400年余り前の戦国時代、毛利輝元が太田川デルタに城を築き、この地を「広島」と命名したことに始まる。

毛利輝元、福島正則、浅野氏と変わる歴代の城主は城の鬼門にあたる北東の地、二葉の里方面に領土鎮護のため、お寺や神社を建てた。

古くは、1000年前まで遡る歴史を持つこの散歩道の中で、原野により焼失した由緒ある神社やお寺もあるが再建され、先人の夢んできた歴史を今日に伝えている。

**二葉の里歴史の散歩道全コース**

所要時間	距離
約16分	800m
約18分	1.1km
約15分	900m
約10分	600m
約13分	800m
約2分	100m
約2分	100m
約7分	450m
約10分	900m
約25分	約1.1km
約10分	700m
約4分	250m
約4分	250m
約10分	700m
約10分	700m
約15分	900m
約26分	1.6km
約30分	1.8km (西国街道経由)

※社寺間の距離は門と門の距離を示します。

# 見どころいっぱい! 広島歴史のルーツ 『三葉の里歴史の散歩道』を散策してみませんか!

## 1 不動院

ふどういん 牛田新町三丁目4-9  
アストラムライン不動院前からすぐ

現在、当寺が安国寺不動院と呼ばれる由縁は、光厳上皇の院宣により足利尊氏が諸国に修造した安国寺の一つで、安国寺恵璋が伽藍を再建。福島正則が本坊に不動明王を祀り、臨濟宗から真言宗に改めた。



## 2 日通寺

にっつうじ 牛田新町一丁目3-13  
バス停牛田新町一丁目から徒歩3分

浅野2代藩主光晟の夫人(前田利家の孫・自昌院)の晩年の願いにより、元禄8年(1695)に建てられた藩主ゆかりの法華宗の寺。

見どころ 梅鉢紋入水鉢が加賀前田氏との関連を物語る。



## 3 水道資料館

すいどう しりょうかん 牛田新町一丁目8-1  
ビッグウェーブの北隣(バス停スポーツセンター前から徒歩7分)

明治31年(1898)全国で5番目に完成。この資料館は送水ポンプ室跡。(入館料無料)

見どころ 伊藤博文宅(きこう)の石額がある。

開館時間: 9時~17時  
開館日: 日・水・金・土曜日及び祝日  
並びに水道通断(6/1~7日)、夏休み(7月21日~8月31日)  
(ただし、12/28~1/4、8/6は休館)



## 4 碇神社

いかり 中区白島九軒町12  
バス停白島九軒町南側すぐ

天正17年(1589)広島城の築城前からこの地に祀られた海神で、城下町で1番古い神社。当時この辺りは海辺で往來の船が碇を降ろしたことから呼ばれるようになったという。



## 5 八剣神社

やっつぎ 牛田大橋南詰  
バス停牛田本町から徒歩3分

福島正則が広島城主であった頃、人柱に代え名剣8振を地中に埋めて洪水による土手の被害を防いだという。元和3年(1617)に社が建つ。この地に残る正則の唯一の治世の史跡である。



## 6 安楽寺

あんらくじ 牛田本町一丁目5-29  
バス停神田橋から徒歩3分

浄土真宗のお寺で天文2年(1533)天台宗から改められた。宝暦の大火(1758)で類焼したが天明8年(1788)再建された。原爆の爆風で傾いた本堂が今も健在。

見どころ 樹齢350年の大銀杏が山門の屋根を貫く。(写真中央)



## 7 饒津神社

にぎつ 二葉の里二丁目6-34  
バス停饒津の東側

浅野9代藩主斉康(なりたか)が始祖長政を祀るため、天保6年(1835)に造営した。昭和20年(1945)8月6日、原爆で社殿等は全て焼失したが昭和59年に再建。

見どころ 向唐門は、平成12年に復元され全国で有数の大きさ。



## 8 明星院

めいしょういん 二葉の里二丁目6-25  
バス停鶴羽根神社前から徒歩3分

毛利輝元の生母妙寿院の菩提寺であったが長州へ移封後、福島正則が明星院と改めた。歴代城主の保護も厚く、鎮内鎮護の祈禱寺とされた。堂宇は原爆で全て焼失。その後再建。

見どころ 本堂内の赤徳義士木像は必見。



## 9 鶴羽根神社

つるはね 二葉の里二丁目5-11  
バス停鶴羽根神社前から徒歩2分

鎌倉時代創建の椎木八幡宮が前身と伝えられる。広島東部の総氏神と崇敬厚く、明治5年鶴羽根神社と改名。社殿等は原爆で全て倒壊。その後再建。

見どころ 日本初の民間飛行士山縣豊太郎の像が平成13年夏再建された。



## 10 広島東照宮

ひろしまとうしやうぐう 二葉の里二丁目11-18  
広島駅新幹線口から徒歩10分

徳川家康の霊を祀る神社である。浅野2代藩主光晟が慶安元年(1648)に造営した。50年毎に大祭が行われた。原爆により本殿・拜殿は焼失したが、唐門・翼廊は残った。



## 11 金光稲荷神社

きんこういなり 二葉の里二丁目11-18  
広島東照宮上

商売繁盛・家内安全・諸願成就の大神として崇敬が厚い。

見どころ ・奥宮までは、100基余りの鳥居と500段の石段あり  
・周辺のシリアカガシの群生はわが国最大規模。



## 12 二葉山平和塔

ふたばやまへいわたう 二葉山山頂  
広島駅新幹線口から徒歩40分

世界の恒久平和を念願し、原爆の犠牲者の冥福を祈るため昭和41年(1966)に仏舎利塔として建立された。

見どころ 金光稲荷神社と尾長天満宮から登ることができる。



## 13 尾長天満宮

おながでんまんぐう 山根町33-16  
広島駅新幹線口から徒歩10分

学問、書道の神として菅原道真を祀る神社。道真が九州太宰府に下る途中、当時海辺であった尾長山の麓に船を寄せてこの山に登ったゆかりの地である。

見どころ 表山が天神川の源流、峰に平清盛が社殿を建立したと伝えられている。



## 14 國前寺

こくぜんじ 山根町32-1  
広島駅新幹線口から徒歩10分

浅野藩の菩提寺として造営された日蓮宗の寺。2代藩主光晟の夫人(自昌院)の発願により、寛文11年(1671)に寄進建立された。

見どころ 仏典翻譯の功労者鳩摩羅什(くまらじゆう)の(国内唯一の木像がある。



## 15 聖光寺

しょうこうじ 山根町29-1  
広島駅新幹線口から徒歩15分

かつては瑞川寺と称し、広島で最古の一つで曹洞宗の寺。毛利輝元が城地換分時この寺に泊まり山号を広島山と改めたという。

見どころ 赤徳義士大石又子の供養墓がある。



## 16 才蔵寺

さいそうじ 東山町1-11  
広島駅新幹線口から徒歩20分

福島正則の家臣、可児(かに)才蔵を祀る寺である。才蔵ゆかりのミノ地蔵の頭に味噌を供え、合格を祈願する受験者や保護者が今も絶えない。

見どころ 合橋新橋のミノ地蔵が有名、平成16年日川に可児才蔵の石像が建立された。




詳しくは、「東区二葉の里歴史の散歩道」リーフレットを、ご覧ください。  
(東区役所(地域起こし推進課)と各神社・お寺に置いてあります。)

編集 / 二葉の里歴史の散歩道ブラッシュアップ研究協議会  
(地域代表、沿道の神社・仏閣、公尊委員等)  
発行 / 広島市東区役所 地域起こし推進課 ☎(082)568-7705